

香川県高次脳機能障害支援普及事業

香川県高次脳機能障害一般講演会

参加無料...
会場 80名

高次脳機能障害者と家族・支援者が語る 情動の背景と付き合い方

当事者 鈴木 大介 氏 (文筆業・ルポライター)

1973年千葉県生まれ。子どもや女性、若者の貧困問題をテーマにした取材活動をし『最貧困女子』(幻冬舎)、『ギャングース(漫画原作・映画化)』(講談社)、『老人喰い』(ちくま新書・TBS系列にてドラマ化)などを代表作とするルポライターだったが、2015年に脳梗塞を発症して高次脳機能障害当事者に。その後は高次脳機能障害者としての自身取材した闘病記「脳が壊れた」「脳は回復する」(いずれも新潮社)や夫婦での障害受容を描いた「されど愛しきお妻様」(講談社)などを出版。2020年、援助職向けに書き下ろした『脳コワ』さん支援ガイド」(医学書院・シリーズケアをひらく)にて日本医学ジャーナリスト協会賞大賞受賞。近刊に『ネット右翼になった父』(講談社現代新書・新書大賞2024・5位)『貧困と脳 働かないのではなく働けない』(幻冬舎新書)など。



体験談発表 (当事者・家族・支援者)

当事者にとっての易怒性 (情動の脱抑制) とは
どのようなものか？ (鈴木大介氏)

かがわ高次脳機能障害支援センターの取組み紹介
(かがわ高次脳機能障害支援センター支援コーディネーター)

10/13 月・祝
9:30 ~ 12:30

[会場] かがわ総合リハビリテーション
福祉センター 2階研修室
(高松市田村町1114番地)

[申込方法] QRコードより申込
QRコード申込困難な場合は
右記へお電話ください 087-883-8200

[申込締切] 9月30日(火)

